

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	日本語とコミュニケーションA		
英文授業科目名	Japanese Communication A		
開講年度	2009年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	池田 裕、笠原 ゆう子		
居室	C-304 (池田)、C-303 (笠原)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
笠原ゆう子 池田裕	

【主題および達成目標】
<p>【主題】 グループコミュニケーション能力及び異文化間コミュニケーション能力の養成</p> <p>【達成目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ作業を進める際に必要な情報提供や主張ができるようになる ・異なる文化を持つ人と円滑なコミュニケーションがとれるようになる ・自分の文化を相対的にとらえられるようになる

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
なし

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

授業では、少人数のグループに分かれての活動が主となるが、以下のような活動を行う。

- ・異文化理解トレーニング
- ・グループワークトレーニング
- ・発表

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

授業時間外のグループ作業を必要とするので、グループメンバーと時間調整を行い、作業を遂行すること。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

【成績評価方法】

- ・下記の項目によって評価を行う。
自己評価やグループ活動におけるピア評価も含めて、授業中の参加度を重視する
出席・活動への参加度（活動の振り返り・相互評価等）：50%、課題・レポート・試験等：50%

【成績評価基準】

上記の項目の合計が

- 90%以上：S
- 80%以上：A
- 70%以上：B
- 60%以上：C
- 60%未満：D（不可）

【オフィスアワー：授業相談】

事前にメール／電話等で連絡があることが望ましいが、原則として大学には毎日来ているのでいつでも相談に来てください。

【学生へのメッセージ】

留学生と日本人学生によるグループワーク、共同作業を通して、見えてくるものがきっとあると思います。

【その他】

受講者を50人までに制限します。受講希望者が多い場合には、第1回の授業に出席した人を優先します。